



東海林 孝 [リコーダー]

東京藝術大学附属高校、上智大学外国語学部を卒業。高校時代より古楽に親しみ、英国王立音楽検定リコーダー演奏ディプロマを優秀な成績(Distinction)で取得。現在は筑波大学職員として勤務の傍ら、しょうじ音楽教室にてリコーダー等の講師を務める。また、日本語によるカトリック典礼音楽の普及を目指すグループ「グラドゥアーレ」のメンバーとして聖歌の作・編曲も行う。



藤井 隆太 [フルート]

3歳より故久保田良作氏にヴァイオリンを師事。11歳より故林りり子氏にフルートを師事。桐朋学園大学音楽学部及び研究科修了。故小出信也氏に師事。研究科在学中に渡仏。エコール・ノルマル・音楽院で故クリスチャン・ラルデ氏に師事。レオボルド・ベラン国際コンクールで1位入賞。1985年より小林製薬、1987年より三菱化成工業(現・三菱ケミカル)を経て1995年より龍角散8代目社長に就任。2025年3月度には、就任時の7倍の売上高を達成。龍角散&ヤトロン室内管弦楽団と毎年5月に開催される「龍角散ビルコンサート」に出演。2007年、同コンサートで故小出信也氏とチマローザ2本のフルートのための協奏曲を協演(同社公式YouTubeで公開中)。2012年、台湾大学医学人文博物館でのコンサートで現地ヴァイオリニスト、ピアニストと協演。2018年9月、BS日テレ「恋するクラシック」に出演。同年10月、旧ユーゴスラヴィアの民族共栄オーケストラ・バルカン室内管弦楽団と「ドッپラーのフルートと弦楽のためのハンガリー田園幻想曲」を協演し、2019年5月、2021年12月の日本公演、2022年10月のローマ公演、2023年11月の諒訪公演、2024年5月の日本公演でも協演を果たす。2024年11月、BSテレ東「おんがく交差点」に出演。

日本交響楽振興財団賛助会員、厚生労働省社会保障審議会医療保険部会臨時委員、公益社団法人東京生薬協会会长、公益社団法人神田法人会会长、一般社団法人東京法人会連合会副会長、桐朋学園音楽部門同窓会副会長。



東海林 くみ子 [フルート]

福岡女学院高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科フルート専攻卒業。

フルートを小出信也氏、吉田雅夫氏に師事。室内楽を野口龍氏、江藤俊哉氏、岩崎淑氏に師事。在学中、イタリアのシェナ・キジアナ音楽院の夏期講習にてガッゼローニ氏に師事。現在、木管フルートを用いたバロックアンサンブルを行うなど、積極的な演奏活動を続けている。つくば・松野木、土浦・おおつ野で音楽教室を主宰し、後進の指導を行なっている。



吉川 真未 [チェロ]

9歳からチェロを桐朋学園子供のための音楽教室広島教室で始め、斎藤秀雄氏と門下の藤原真理、山崎伸子氏らに師事。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学音楽学部および同大学研究科では井上頼豊氏に師事。

大学卒業後、広島新人演奏会に出演し、高関健指揮・広島交響楽団と協演。元・日本フィルハーモニー交響楽団チェロ奏者。退団後はソロ、室内楽奏者として幅広く活躍。2014年チェロとピアノのデュオ《KOSMOS》を結成し、関東を中心に活動中。KOSMOSのCD三枚をリリースし、好評を得る。

現在、桐朋学園大学附属子供のための音楽教室非常勤講師(仙川本校)。しょうじ音楽教室つくば教室講師。茨城県守谷市ギャラリー古柿土にて後進の指導にあたる。

つくばサロンコンサート、茨城桐朋会、日本チェロ協会会員。



森 洋子 [チェンバロ]

福岡女学院高校音楽科、愛知県立芸術大学及び同大学院(ピアノ科)を修了後、桐朋学園大学研究科にてチェンバロを学ぶ。

1991年アメリカ "Southeastern Historical Keyboard Society"主催のチェンバロコンクールで優勝。

1994年~2006年 国立音楽大学非常勤講師。

'06年より函館を本拠とする。

ノンジャンルのユニット"Cembalism!"、シリーズ"おんがくとたいせつなもの"等を通じてチェンバロの魅力を伝えると共に、オルガン、クラヴィコード、歴史的ピアノの演奏にも力を注いでいる。

現在、札幌大谷大学及び函館工業高等専門学校にて非常勤講師を務める。



静かなのに。

ショガーフリー / 生薬製剤 / 水なしで服用

ゴホン! // ゴホン! // ゴホン! //

いいのどで、いい時を。
龍角散[®]ダイレクト



たん、せき、のどの炎症による声がれ・のどの不快感
※服用の際は説明文書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

®は登録商標です。